

事業番号	09 04 06	事業改善シート（令和6年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	水産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課		
		実施期間	S25 ~	E-mail	enchiku @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

本県の水産業は内水面養殖業と河川湖沼漁業からなる。養殖業では、信州サーモンをはじめとする信州ブランド魚の生産が行われているが、小規模事業者が多く、経営の安定が求められる。河川湖沼漁業では、高齢化と担い手不足が進展するに従い、組合の収入減少により増殖放流量が少なくなり、遊漁者の減少を招いている。

2 事業目的

本県の水産業を持続的に発展させるために、河川湖沼における自然生態系の生産力を生かした水産資源の増殖や、特徴ある漁場づくりなどにより活力ある漁協経営を実現するとともに、消費者や実需者から求められる魚づくりで儲かる養殖業の実現を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

①信州サーモン、信州大王イワナのブランド化に向けた種苗生産・供給


- ・実需者等のニーズに応えブランド化を図るため、信州サーモンと信州大王イワナの稚魚を生産し、県内養殖業者に安定供給
- ・令和6年度は、信州サーモン40万尾、信州大王イワナ7万尾を生産

②諏訪湖におけるワカサギ等有用水産資源の増殖技術の開発

- ・ワカサギの採卵量を安定させ、資源の増殖を図るとともに、湖内で捕獲した親魚を用いた新たな増殖技術を開発
- ・テナガエビの種苗の大量生産技術を開発するとともに、諏訪湖に適した資源管理方法の確立に向けた調査を実施

③外来魚等の食害防止に対する支援

ブラックバス等外来魚やカワウによる魚の食害を防ぐため、漁協が行う駆除や追い払い等の取組を支援



信州サーモンの出荷の様子

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	信州ブランド魚の生産量	t	357	431	↗	440	↗	450	△	第4期長野県食と農業振興計画におけるR9年度達成指標（485t）に向け、5カ年ロードマップで2年目（R6年度）の目標として位置付けた450tを記載した	
②	諏訪湖におけるワカサギ等の増殖技術研究課題数	課題	4	3	↘	4	↗	4	△	農業技術ステップアッププログラムの短期（R5～9年度）課題のうち、R6年度における取組課題数とした	
③	外来魚の駆除尾数	尾	52,080	46,461	↘	53,400	↗	54,700	△	R3年度駆除実績（尾数）の5%増を目標とした	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	★農業農村総生産額	億円	2020 (R2)	3,579	2021 (R3)	3,539	2022 (R4)	3,425 (県推計)	2027 (R9)	3,700

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数	
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源			
R6年度	予算案		112,790		112,790	63,581	29.5	
	要求		123,416		123,416	76,207		
R5年度		22,572	102,576	0	125,148	54,257	29.5	
R4年度		0	108,147	44,900	153,047	73,826	122,174	29.5
予算要求からの 主な変更点	水産試験場運営費について、事業内容を見直したことにより工事請負費を減額							

事業番号	09 04 06	細事業一覧（令和6年度実施事業分）	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	水産振興事業		部局	農政部	課・室	園芸畜産課

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
1	水産試験場種苗開発費		24,585 千円	29,531 千円	予算案 31,654 要求 31,654 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	ニジマス種苗供給 在来マス・信州サーモン種苗供給	直接	養殖魚の品質向上及びブランド魚普及のための種苗供給を行う。 信州サーモン 40万尾 信州大王イワナ 7.0万尾 ニジマス 卵130万粒 イワナ 2万尾、卵2万粒		
2	アユの種苗供給	直接	河川での水産資源増大及び養殖魚の品質向上のための種苗供給を行う。 アユ 60万尾		
3	シナノユキマス・フナ等種苗供給	直接	河川での水産資源増大及び養殖魚の品質向上のための種苗供給を行う。 シナノユキマス 90万尾 フナ 1.2t ウグイ 40万尾、卵200万粒		

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
2	水産試験場試験研究費		16,862 千円	15,651 千円	予算案 16,220 要求 16,220 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	増養殖技術の改良・確立	直接	増養殖技術の高度化のための魚病対策、資源管理技術の開発研究を行う。 取り組む研究課題数 5 件		
2	市場性の高い品種の開発	直接	品質の良い養殖魚を生産するための優良品種の開発を行う。 取り組む研究課題数 2 件		
3	水産環境の保全	直接	水産資源の保護培養のための環境保全対策研究を行う。 取り組む研究課題数 2 件		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
3	水産試験場技術指導費	3,827 千円	3,837 千円	予算案 要求	4,041 4,041 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	養殖漁業指導	直接	養殖業の発展を図るため、魚病診断・対策指導など安全・安心な魚づくりに関する指導及び養魚場巡回指導を行う。また、養魚技術講習会を開催する。 指導件数650件、講習会1回		
2	河川湖沼漁業指導	直接	河川湖沼漁業の発展を図るため、外来魚対策など環境保全指導、増殖手法の普及や漁場管理の指導を行う。 指導件数350件		
3	寒天製造技術指導	直接	良質な天然寒天の安定生産を図るため、藻の性状分析、製品等の依頼分析を行う。 寒天依頼分析件数350件		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
4	水産試験場運営費	59,365 千円	48,436 千円	予算案 要求	57,479 68,105 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	水産試験場の円滑な運営	直接	水産試験場の円滑な運営・管理を行う。 県内4試験場・試験地の運営		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
5	外来魚等食害防止対策事業	1,686 千円	1,597 千円	予算案 要求	1,513 1,513 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	外来魚等食害防止対策推進事業	直接	外来魚等食害防止対策事業を推進するため、調整等事務を行う。 打ち合わせ会議1回		
2	外来魚等食害防止対策事業	補助金	外来魚等による漁業被害防止のため、それらの駆除及び食害防止に要する経費補助(補助先:漁協等)を行う。 外来魚対策8団体、カワウ対策6団体、ミンク対策1団体		

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
6	諏訪湖環境改善対策事業	70 千円	70 千円	予算案 要求	70 70 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	漁場活性化のための取組検討	直接	漁場の活性化のための取組についてアドバイザーから助言を得る。 漁場活用の活性化に関する会議1回		

細事業 No.	細事業名		R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算	
7	漁業指導事業		1,752 千円	3,454 千円	予算案 要求	1,813 1,813 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	内水面漁場管理委員会の運営	直接	漁業法に基づき設置が義務付けられた委員会で、知事の諮問事項等を協議する。 委員会 3回			
2	漁業指導調整事業	直接	適正な漁場管理を図るため、漁業協同組合の法令遵守等を指導するとともに、漁協の経営改善に向けた講習会を開催する。 講習会 1回			
3	組合検査指導事業	直接	健全な漁協運営を図るため、漁業協同組合の業務及び会計状況の検査（31漁協等）を行う。 会計状況の検査12漁協			
4	漁場利用調整事業	直接	円滑な漁業調整を図るため、漁業権者の申出に基づく協議会を開催する。 内水面漁業振興法による協議会 1回			